

第 41 回 栃 木 県 ス ポ ー ツ 少 年 団 柔 道 交 流 大 会 開 催 要 項

- 1 趣 旨 本大会を通して、団員相互の交流を深め仲間意識と連帯感を高めるとともに、競技の歓びの機会を広く提供することをねらいとして実施する。
- 2 主 催 公益財団法人栃木県スポーツ協会 栃木県スポーツ少年団
栃木県柔道連盟
- 3 主 管 栃木県スポーツ少年団柔道専門部
- 4 後 援 栃木県 栃木県教育委員会 下野新聞社 読売新聞社
- 5 日 時 令和 7 年 12 月 14 日(日) 【ユウケイ武道館 第 2 道場】
及 び
会 場 ・開館・入館 8 : 30
・受付及び計量 9 : 00～ (計量は 9 : 45 まで)
・審判及び監督会議 9 : 30～ (1F 会議室)
- 6 開 会 式 令和 7 年 12 月 14 日(日) 10 : 00～
開会式は、試合の出来る服装で参加する。
※参加団は単位団旗・プラカードを持参すること。
- 7 参 加 資 格 (1)令和 7 年度日本スポーツ少年団、並びに全日本柔道連盟に登録している単位団の団員・指導者とする。(指導者は当該年度の 4 月 1 日時点で満 20 歳以上に限る)
※予選会前に登録をすませること。
(2)小学生団体戦は、原則として 12 歳以下で 4 年生から 6 年生の小学生とする。
(3)個人戦は、中学校 1・2 年生の男子・女子とし、階級ごとに各団 5 名までとする。小学生においては、団体戦に出場しないチームから 2 名(5・6 年生)までの参加とする。(団体戦出場団は個人戦エントリー不可)
- 8 参 加 者 (1)参加者は小学生団体戦と、小中学生個人戦とする。
及 び (2)1) 引率指導者は 1 名とし、競技中は監督となる。
チーム編成 2) 当該年度に、スポーツ少年団に「指導者」として登録していて、かつ「スポーツ少年団の理念」を学んだ者。
*令和 6 年度スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会合格者を含む。
【団体戦】
(3)団体戦出場チームは、引率指導者 1 名(競技中は監督となる)・団員(小学校 4～6 年生 [12 歳以下]) 5 名、補欠 3 名の 8 名とし、チーム編成は下記のとおりとする。
- | 区分 | 先 鋒 | 次 鋒 | 中 堅 | 副 将 | 大 将 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 学年 | 小 4 | 小 5 | 小 5 | 小 6 | 小 6 |
- (4)上記の学年は当該年度の 4 月 1 日とする。出場区分に該当者のいない場合は、小学校 4 年生以上の者で、下の学年の者が上の学年区分に出場することはできない。先鋒については、小学校 3 年生をあてることができる。
なお、同学年の配置については、体重の軽い者が先に出場するように編成する。ただし、4 年生に補欠登録をする選手がいない場合は、3 年生を登録することが出来る。
- (5)チーム編成は各単位団の編成とし、混成チームは認めない。

【個人戦】

(6)個人戦は、小中学生とする。なお、出場区分は、下記のとおりとする。

区分	小学生		中学生				
性別	男女		男子			女子	
学年	5・6年生のみ		1・2年生のみ			1・2年生のみ	
階級	軽量の部	重量の部	60kg級	73kg級	73kg超級	55kg級	55kg超級

9 試合方法

- (1)団体戦は、トーナメント戦で行う。
ただし、参加チームが少ない場合はリーグ戦を行う場合もある。
- (2)団体戦の勝敗は、勝数の合計による。
なお、勝数が同じ場合は、内容による。
また、トーナメント戦において内容が全く同じの場合は、1回の代表戦行う。
リーグ戦の場合は、引き分けとする。
- (3)試合ごとに選手の出場区分を変えることはできない。
- (4)個人戦は、トーナメント戦によるが、参加人数によってはリーグ戦で行う場合がある。
尚、小学生個人戦の階級振り分けは参加申込後に専門部において行う。
- (5)3位決定戦は行わない。

10 選手変更

団体戦の選手変更は、当該学年で補欠登録した選手を、「選手変更届出書」により、審判・監督会議までに行うこととし、その後の変更は認めない。また、個人戦における選手変更は認めない。(欠場のみ受け付ける)

11 競技
及び
審判規定

- (1)国際柔道連盟（IJF）試合審判規定及び国内における「少年大会特別規定」による。
- (2)判定基準は、小学生においては「技あり」または「指導差2」以上とし、時間内に優劣がない場合、団体戦においては「引き分け」、代表戦及び個人戦においては僅差(旗判定)とする。中学生においては「技あり」以上とし、時間内に優劣がない場合はゴールデンスコア方式による延長戦にて必ず勝敗を決する。

12 服装

- (1)参加者は背中に、男子は白地に黒、女子は白地に赤で団体・氏名を記入したゼッケンをつける。

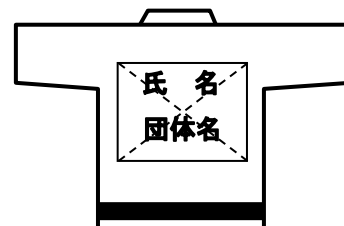
※右図参照

〔例〕 縦 25～30cm 横 30～35cm

- (2)参加団員及び参加指導者は、以下の箇所に団員章及び指導者章を付けることとする。

※団員章、指導者章の無い者は出場できない。

団員章	左肩（縫付け）
指導者章	左胸（安全ピン）

13 競技上の注意
(マナー)

競技専門部(大会役員)により、指導者・保護者・応援者の団員に対する暴力行為(体罰・暴言等)が認められた場合は、厳正なる処置(退席処分等)を科すこととする。
また、審判員に対する暴言等も同様の処置を科すこととする。

14 申込方法

参加申込については、参加市町スポーツ少年団事務局から所定の様式により作成し、11月7日(金)までに下記あてに1部ずつ送付する。参加申込書は、必ず市町本部でとりまとめて申し込んでください。

提出先	提出書類
市澤 一彦 あて 〒321-1413 日光市相生町 1-3-503 ☎0288-53-2215	①参加申込書（印付原本） ②参加申込書(Excel データ)



スポーツにはける笑顔 子どもの未来!

メール：k.ichi123kgjsm65@gmail.com	
栃木県スポーツ少年団事務局 ☎028-680-7771 メール：yamaguchik@tochigi-sports.jp	①参加申込書(Excel もしくは PDF データ)

- 15 参 加 料 (1)参加料は、1 チーム 5,000 円、個人戦は 1 人 500 円とする。
※申し込み後の返納はしない。
(2)参加料については、市町本部でとりまとめて、別紙振込通知書により
11 月 28 日(金)までに次の振込先に振り込む。
【振込先】 足利銀行県庁内支店 普通 №382462
栃木県スポーツ少年団 総務課長
- 16 組 合 せ 栃木県スポーツ少年団柔道専門部の責任において行う。
参加者へは、当日のプログラム掲載をもって通知する。
- 17 表 彰 団体戦には、優勝・準優勝には賞状・楯(持ち廻り)・メダルを授与する。
3 位には、賞状・メダルを授与する。
個人戦には、優勝・準優勝・3 位(2 名)に賞状・メダルを授与する。
- 18 そ の 他 (1)参加者は傷害保険等に参加する。
(2)別紙様式により、当該所属学校長へ市町スポーツ少年団本部長名で大会参加
について知らせておく。
(3) 8:00 前の来場は控える。
(4) 駐車場は有料であり、自己負担となる。